



# 架け橋

第14号

(令和3年3月1日発行)

ホームページ: <http://mihashi-j.saitama-city.ed.jp/>

E-mail: [mihashi-j@saitama-city.ed.jp](mailto:mihashi-j@saitama-city.ed.jp)

学校教育目標 : ゆたかに・かしこく・たくましく

## 令和2年度を振り返って

— 大変だった一年間から学んだ「主体性」を今後にかそう —

校長 井山 直之

今日から3月です。3月が弥生(やよい)といわれる理由の一つは、「木草弥や生ひ茂る月(きくさいやおひしげるづき)」から「やよい」になったと言われています。草木が生い茂り、たくさんの花が咲く春はもうすぐですね。

さて、2月26日には、埼玉県公立高等学校の入試(1日目)が行われました。この日は学力検査日ということで、今日、3月1日に面接試験や適性検査を受けている3年生もいます。2日目に面接等がない人も、全日程が終了するまで気を抜かず、お互いの合格を祈って応援する気持ちを持ち続けてほしいと思います。校長としても、良い結果が出ることを強く願っています。

1, 2年生の皆さんは、各学年のまとめである学年末テストが終了しました。1年間の学習の成果を問う試験に全力で取り組めたでしょうか。いずれにしても、自分の学習方法やテスト勉強の時間等を見直して、これからのテストに備えておきましょう。各教科バランスよく向上することができるように、自分の可能性を信じ継続的に努力を続けてください。

3月は別れの季節です。3年生は卒業まであと15日です。1, 2年生にとっても、令和2年度の授業はあと1ヶ月足らずとなりました。3年生は卒業後の新生活に向けて、1, 2年生はそれぞれ進級し2, 3年生になる心構えと、様々な面での準備をこの1ヶ月間でしっかりと行ってください。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、皆さんにとって学校生活だけでなく家庭で過ごす時間も、本当に大変な一年間だったと思います。2か月間にわたる臨時休校や新しい生活様式の下での学校生活など、学習も部活動もなかなか思うように進まなかったかもしれません。

大きな行事としては、3年生は修学旅行、2年生は自然の教室、1年生は未来くるワークが残念ながら中止となってしまいました。しかし、この一年間の皆さんの頑張りは、決して無駄にはならないと思います。以前の学校だより、「自主性を身に付け主体性へ高めていこう」という内容の話を載せました。「主体性」とは、最優先すべきことが明確でない場合でも自分で判断し、自らの責任においてやるべきことを見つけ、自分の意志で行動しやり遂げようとする態度や姿勢のことです。言い換えれば、目標を明確にして、その実現のためには何が必要かを自分で考え、進んで取り組める行動力ということになります。この「主体性」は、まさに今年度、特に臨時休校中に皆さんに求められた態度や姿勢だったのではないのでしょうか。様々な規制がある中で家庭や学校での生活でしたが、この期間の様々な経験を通して、皆さんの「主体性」は、確実に高まったと思います。この一年間、頑張ったことを忘れずこの経験を大切にして、これからは何が必要なのか、大切にしなければならないのはどんなことなのかを自分で判断し、行動してほしいと思います。新型コロナウイルス感染症についてはまだ油断はできない状況ですが、それぞれが健康管理に気を付け、日常生活の素晴らしさを強く意識しながら、自分に自信をもって主体的にこれからの日々を過ごしてください。

最後に次の言葉を紹介します。それは、『「意識が変われば行動が変わる」「行動が変われば、習慣が変わる」「習慣が変われば、人格が変わる」「人格が変われば、運命が変わる」』というものです。つまり、人生はその人の意識や考え次第で、異なったものとなりうるという意味です。自分の夢や希望の実現を目指し、主体的により良き人生を過ごしてほしいと思います。